

みやこだより

VOL.67

2021.1 発行

発行者 岡本秀巳

編集者 木村柚香

株式会社 **都ハウジング**

京都市伏見区深草キトロ町 30-12

TEL 075-643-3191

MAIL info@miyako-h.co.jp

年頭のご挨拶



ことしは旧暦でいうと辛丑(かのと・うし)の年。暦によるとこの年は「緩やかな衰退、痛みを伴う幕引きと殻を破ろうとする新たな命の息吹が互いを生かし合い、強め合う」とあります。

当てはめるとワクチンが登場し、多くの人に苦痛と悲しみをもたらした災厄が幕引きを迎え、一方でニューノーマル(新常態)やICT・DXをはじめとする新しい動きが次第に加速し、大きな潮流となって世界をめぐるすると、あながち暦は非科学的とはいえませんね。

私は暦や占いを信奉するものではありませんが、今年ばかりはこの様な大局観をもって社業の運営に邁進します。

ともあれ、新年の賀詞を申し上げます。この1年よろしくお引き回しの程お願い申し上げます。
(岡本 秀巳 社主)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年は、昨年から続いている新型コロナウイルスの拡大により、社会構造の変革などが行われる転換年、又は200年ぶりの変革期と言われております。

このような時こそ、原点を大事にし、ニューノーマルを見据えた新しい価値創造に向けて、既成概念にとらわれず、地元企業として創意工夫を積み重ねていき、新しい発想も取り入れ、お役立ちさせて頂きます。皆様のこの1年のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

(岡本 慎太郎 副社長)

2020年は年初誰も想像だにできなかった一年でした。医療関係の方々には重いご負担がかり、観光・飲食業はじめほぼ全産業に深いダメージが残りました。

2021年は心機一転、初心にかえり、新たな土台作りの年とするために、身体を整え、氣力を充実させることから頑張っていきたいと思っております。出来ない、無理だと嘆く前に、どうしたらできるか。知恵を借り、手を借り、前に向かって、みんなで、少しずつ。

(岡本 三保子 専務)

本年2021年は「丑年」にあたりますが、もともと十二支は植物が循環する様子を表しており、丑は十二支の2番目で、子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされています。丑年には、先を急がず目の前のことを着実に進めていくことが成功につながっていくといわれています。当社もこれまで行ってきました業務を着実・盤石にし、そして拡充・発展させて参ります。昨年は、予想だにもしなかった新型コロナウイルス・パンデミックによって世界中の多くの方が困難に見舞われました。本年は、一日も早いコロナ禍の克服、また、希望に満ちた年になることを祈念しています。
(松岡 英樹 常務)



初春のお慶びを申し上げます。昨年はコロナに始まりコロナで終わる年になりなした。

本年はコロナのワクチン開発も進み、終息し素晴らしい年になります様に願うところです。

2021年もコロナウイルスに囚われないように帰宅時の手洗い・うがいを励行し、世情に惑わされないように、日々目的意識を持ち達成感を感じられる一年になりますように精進を致します。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。
(今井 拓哉 部長)

年頭の決意 (年頭の決意集より) 「コロナの撲滅に向けて共に闘いましょう」

昨年の健康診断後、薬が2種類増えました。あと一つ医師と家内から禁煙を強く迫られています。禁煙を年頭の決意とするかどうか今年一年かけてゆっくり考えます。

(不動産営業部門 西田 幸夫)

二〇二〇年から二〇二一年へ移り変わり〇から一へと年が一步を踏み出した！
二の足を踏んでいた色々を脱却し
一步踏み出し、レベルUPを目指します！

(管理営業部門 増田 義久)

本年は資格取得など着実に地力を付けることに努めたいと思います。プライベートでは昨年釣りを始めたので、今年はブリを釣ることが目標です！

(不動産営業部門・高齢者住宅担当 荒川 博)

コロナが終息するまで、自分の体調管理だけでなく、両親や祖父母の体調にも気を配り、できる間に親孝行、祖父母孝行に努めたいと思います。

(管理営業部門 小西 啓吾)

コロナ禍の終息を願い、例年以上に自分自身の体調・健康状態や社会情勢等に注意しつつ、気を緩める事無く、何事も緊張感をもって行動する事を心がけたいと思います。

(不動産営業部門 竹本 宗耕)

新社会車で高齢者の方でも乗り降りしやすいよう、手すりを装着した車が年末に納車されました。安全運転を意識し、違反0事故0キズ0を目標に仕事に取り組みます。

(不動産営業部門・高齢者住宅担当 新居 功己)

物を溜め込み過ぎる癖、心配し過ぎる癖、【〇〇過ぎる】をなくし、適度な量と良い癖を見つけていき、新しい事にもチャレンジしたいと思います。

(会計 三嶋 裕美)



(コロナ下での年頭写真)

まだまだ行動が制限される日々が続きますが、家族と職場の仲間たちの為にも自粛生活を続けていきたいと思っています。

(管理営業部門 工務担当 藤田 繁雄)

健康的な食生活や適度な運動を心掛けて、あらゆるウイルスに負けないよう、心身ともに免疫力をつけたいです。継続は力なり！諦めずに続けていきたい。

(管理事務 大森 里美)

コロナウイルスの一日も早い終息を願っております。スキルアップを目指し、資格取得・語学習得のため勉学に励みます。

(管理事務 西澤 明日香)

今年も健康第一を心掛けたいです。あとは、オンオフの切り替えをしっかりと、仕事もプライベートも充実した1年を過ごせたらと思います。

(営業事務 木村 柚香)

コロナ対応措置

臨時社休日
2月11日(木)全休
終業時間
毎日午後6時に変更

【定休日・第3水曜】

1月 20日(水)
2月 17日(水)
3月 17日(水)